

住職からのご挨拶

当院の運営を任されて十三年が経過いたしました。激動の月日をおかげさまで充実的に送らせていただきました。今回のチラシのコンセプトは「すべてのものに料金を提示しない」ということにしました。信頼と信用と品質を第一に考え、全体最適三方よしを志向することにしました。古くて新らしい価値観。伝統的格式と現代的革新を融合させて今の令和の時代を見つめていきます。最終的にはお客様に評価していただきお気持ちだけで維持できる寺院運営を目指します。「正しい人事を尽くして運を天にすべて任せす」そんな人生を歩んでゆきたいと考えています。

選択×集中×情熱×挑戦＝仕事の結果

利他心（信仰心）×知識×努力×経験＝人生の結果

私はこれまでさまざまな人の人生を拝見してきて結果的にうまくいく人、しあわせになれる人とはどんな人なのか。考えてみました。これは私の持論ですが利他（与える）のところをもつた人。人のしあわせを常に優先して考えられる人。自己犠牲、滅私奉公ができる人。我欲の少ない人という結論に至りました。当院を去つていった（辞めていただいた）人にはひとえにこれがなかつたということが分析できました。因みに当院では自ら職を辞した人。去つていった（檀）信徒はほほいません。泣きながら去つていった人はいます。今後の人事採用時の決め手の一つにして人間力向上に努めていきたいと思います。お釈迦様の人生は「唯我独尊」で始まり^{※①}「自灯明法灯明」で終わりました。すべての人生の責任は自分にあります。決して他のせいにすることなく鏡に映る本来の自己と向き合って生きてゆきたいと思います。

令和三年四月八日 釈尊降誕会

※① じとうみょうほうとうみょう

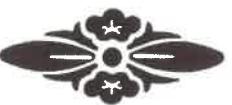
「利行は一法なり。あまねく自他を利するなり。」

（利他行、つまり自分のことを忘れて人のために働くことはすべての教えに通じることである。すなわちその行為はあらゆるものに利益と幸福をもたらすものである。）

※②

『正法眼藏』『菩提薩埵四攝法』

※③



見性院 橋本英樹住職

※① じとうみょうほうとうみょう
※② しょうぼうげんぞう
※③ ぼだいさつたししようぼう